

クラブスタッフ研修会（2019年12月15日 日曜日）	
「SD界の急務である次世代の確保及び高齢化対策について」 各グループのまとめ	
Aグループ 7set以上	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェネレーションギャップがあるから若い世代はその世代でクラブを作ってもらおう ・地域の行事に参加し、SDを見てもらう ・年齢層が高いと若者が入りづらい ・募集の期間を決めず、随時募集する ・例会の時間を工夫する ・SDをメディアに出す ・講習でネストを導入する
Bグループ 5～7 set	<ul style="list-style-type: none"> ・広報/宣伝：地域新聞、市の広報等への広告、チラシの活用 ・新人の募集方法：若い人に同世代を誘ってもらおう。コスチュームを見てもらう。現役世代が参加しやすい時間の例会を行う（平日夜、休日）。若い世代の好みを知る（曲の好み、案内ちらしを若い世代向けに） ・家族：一番近い家族を勧誘する ・学校：パーティーに参加している子供の友人を誘う。夏休み等の公民館での講座・勧誘。
Cグループ 3～5 set	<ul style="list-style-type: none"> ・ダンスの授業を取り入れいている学校へ協力依頼 ・プロモーションビデオの活用、ホームページへの誘導、市の広報を活用した入会者の募集 ・若い世代にも知ってもらえるためのSD自体の知名度UP ・クラブ全体の若い人を受け入れるための雰囲気作り ・コスチュームに肯定的な人と否定的な人がいるため、ケースbyケースで対応する。 ・講習者とベテランは分けて教える。たとえば曜日を変えて実施する。
Dグループ 2～3 set	<ul style="list-style-type: none"> ・随時募集 ・入会時期を決めているサークルがある ・ビギナー講習でベテランダンサーに嫌みを言われると入会しない ・例会が楽しくないと口コミが出来ない（→例会の雰囲気を良くする） ・ダンス経験者が事情で休会した時に戻りやすいようにしておく ・コスチュームを無理強いしない ・ネットを使う世代が検索しやすいようにする ・人が大勢いるところでSDをみせる
Eグループ 1～2 set	<p>「普及していくためには」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口コミで知り合いを誘う ・新人が来たらとにかく優しくする ・サークル員に「エンジェル」と自覚させるためキューピーをつける ・とにかく募集する <p>→例会、各サークル内の雰囲気を良くする、悪口は言わない、踊れない人をけなしたりしない、サークル員がやめないようにする</p> <p>「次世代の確保のために」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族（子供や孫）を誘う ・中学生へSDの指導を実施中（松本SDC） ・学童・児童センターとのつながれば、その場でアプローチする ・ダンスが楽しくなるように工夫する（カントリー、ラウンドなども入れて）